

# “ 農地・水・環境保全 ” 水土里のネットワーク通信

第120号

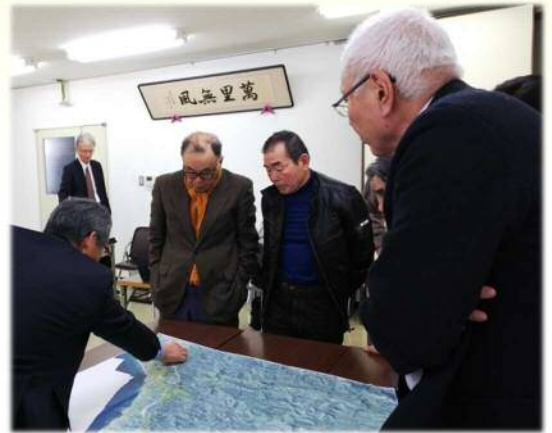
2019. 2. 1発行  
島根県農地・水・環境保全協議会

## 地域の課題解決に向けて

1月24日出雲市多伎町集落農業組織等連絡協議会主催により「多伎町5集落の今後の農地の維持について考える会」が開かれました。

多伎町では、農業者の高齢化や減少、営農組合の生産規模の縮小によって、遊休農地の発生が危惧され、農地の維持管理についての「仕組みづくり」を地域全体で考えていこうと催されたものです。

考える会の中では、各集落の代表の方達により、多伎町全域の農用地や多面的機能支払交付金の対象農用地が示された航空写真を見ながら、集落の問題点や課題について話し合いが行われました。



各集落からは、

- 土地改良が終わって30年から40年経ち、施設の老朽化、田面の沈下が出てきた。
- 高齢化のため、地域全体で助けあっていく必要がある。
- 用水路の上流部は水がなく、遊休農地化する恐れがある。
- 川の中まで猪の住処になっている。また、サルもでる。
- 草刈りが大変。いずれは草刈り部隊ができ、相互協力が出来ると良い。
- 事務の後継者はどうするか。若い世代は活動への理解が乏しい。

(世代が変わると考え方も変わってくる。)

等々いろいろな課題が出てきました。



また、多面的機能支払交付金に取組まれている「<sup>くちたぎ</sup>口田儀「むろつの会」、<sup>くむら</sup>「久村環境を守る会」、<sup>あげ</sup>「上ゲ集落協定」の3組織を軸に、未だ取組まれていない集落の農用地も取り込みながら、多伎町内で一つの組織にまとめ、多面的機能支払の活動を広げてはどうかという意見も出されました。

一つの組織となるには、各々の組織の異なる活動の仕方、交付金の使い方を調整する必要もあり、その場で答えは出ませんでした。農地の維持管理についての「仕組みづくり」について、今後地域全体で考えていこうという前向きな話し合いの場となりました。

島根県では、活動組織の皆さんに、地域の農業、農村を守り次世代に繋げていただけるよう、活動組織の運営等についてパンフレット（4枚綴りのパンフレット）を作成しました。是非ご覧いただき、取り組みの継続にお役立ていただければと思います。また、継続が難しいと感じていらっしゃる組織の皆さんについては、継続していけますよう、一緒に考えていきたいと思っておりますので、遠慮なくいつでもご相談ください。



## 地域活性化につなげて ～シバザクラ植栽～

亀嵩地区環境保全管理協定（奥出雲町）の梅木自治会では、田んぼの法面にカバープランツ（シバザクラ）を実施していらっしゃいます。今回は、地元の石原信夫さんに活動の様子や思いを伺いました。

### 植栽されたきっかけは何でしたか。

集落内で既に個人でシバザクラの植栽に取り組んでいる人がおられ、満開の花の素晴らしさに魅了されたことや、営農組合員の高齢化が進み、除草作業が負担になってきたことなどです。

シバザクラの植栽を通じて美観形成とともに作業負担の軽減が図れることがきっかけとなりました。



### 植栽はどなたが中心となって、何人位で行われましたか。

植栽は梅木原営農組合員（他自治会員も含まれる）とその家族、自治会員有志で行いました。

平成 29 年 3 月 3 日から平成 30 年 3 月 31 日の期間で、19 日間の作業を実施し、延べ 86 名（内自治会員は 21 名）が参加しました。

### 植栽に際し、参考にされた組織があれば教えてください。

安来市広瀬町東比田の「永田集落農地・水保全管理活動組織」です。

### 植栽されてみて集落の方たちの感想とかはどうでしたか。

植栽作業は大変でしたが、営農組合員の除草作業の軽減が図れましたし、満開のシバザクラを見て自治会員はもとより、通行される皆さんからも大好評を得ています。

### これからの計画があれば教えてください。

集落内の皆さんからシバザクラの植栽範囲を広げて欲しいとの申し出があることから、今後も地域活性化にもつなげていこうと植栽範囲の拡大を計画しています。



## 活動期間満了を迎える組織の皆さんへ

農地維持・資源向上（共同）に取り組まれている組織

■平成31年度からも継続して取り組まれる組織については、地域の合意があり、これまでの実績から次年度に交付金を交付されるまでに必要な額の持越は可能です。

■平成30年度で活動を終了される組織は、有効に全て活動に使ってください。不足額については自治会費等から負担してください。

資源向上（長寿命化）に取り組まれている組織

■長寿命化の交付金は、期間満了組織については全て持越できません。厳しい予算のなかでの交付となっていますので、計画に基づき交付金を残すことなく適切に使ってください。

## 多面的機能支払交付金 「機能診断・補修技術等の研修会」を開催

島根県農地・水・環境保全協議会では「機能診断・補修技術等の研修会」を12月10日（東部会場：松江市）、12月11日（西部会場：浜田市）で開催し、161活動組織231名の方に参加していただきました。



今回の研修会では、

### ■県事業による省力化実証実験の成果について

・・・島根県農村整備課

雲南市三刀屋町坂本地区、浜田市金城町伊木地区で行われた実証実験の成果

- 用水路、排水路のパイプライン化
  - 畦畔法面管理の安全化、省力化のための「センチピードグラス」吹き付け
- 従前と施工後の作業時間の比較検証をしながら、畦畔草刈りや用水路、排水路の維持管理にかかる作業時間が大幅に短縮され、農作業が大幅に軽減された成果が報告されました。



### ■水路目地補修の経過報告について・・・協議会事務局

平成29年11月に浜田市金城町下久佐地区で行った水路の目地補修の施工箇所の経過報告があり、補修箇所では、約95%が良好の状態でした。

より補修効果を上げるためには、施工前の徹底した水路の清掃や補修資材の調合、作業手順の遵守、老朽化が著しい水路では、全ての目地の補修が効果的であることなど説明がありました。

参加された活動組織の皆さん、お疲れ様でした。

## 活動組織の皆さんへ

### 活動記録・金銭出納簿を一緒に入力してみませんか

年度末が近づきました。実施状況報告書の準備はどうでしょうか？

報告書作成でお困りの組織の方は、一緒に報告書作成をしていきましょう。

連絡先 0852-32-4141 深田まで



### DVDの貸出について

協議会事務局では、「獣害を止める基本【1巻】」と「雑草管理の基本技術と実際【全4巻】」を2月中旬に貸出ができるよう準備しています。

皆さんの活動に是非お役立てください。DVDが揃いましたら、協議会ホームページでご案内します。

### ★2月、3月の予定★

2月6日(水)	島根県農地・水・環境保全協議会 平成30年度通常総会
2月8日(金)	多面的機能支払交付金市町村担当者会議(浜田市)
2月13日(水)	多面的機能支払交付金市町村担当者会議(松江市)

## 速報 !! 永田集落農地・水保全管理活動組織(安来市)

### 中国四国農政局長表彰 優秀賞受賞

平成30年度多面的機能発揮促進事業 中国四国農政局長表彰優秀賞を永田集落農地・水保全管理活動組織が受賞されました。シバザクラの植栽をとおし、農用地法面の草刈り作業の省力化、「シバザクラ祭り」を開催し地域の活性化につながったことが評価され今回の受賞となりました。

1月31日の中国四国シンポジウム終了後農政局長から表彰を受けられました。永田集落の皆さんおめでとうございます。



### ～担当者の声～

皆さんに毎年お届けしていた「日本の米カレンダー」は今年で創刊30周年を迎え、今年が作品が棚田ブームの元祖「富山和子」さん制作の最終刊となりました。米カレンダーの写真一枚一枚に富山さんの理論や想いが込められた詩が載っています。今年を表紙には、「先祖たちが営々と育ててきたこの美しい自然と文化を、次の世代に送るために、どうしても農業を守りたい。」と詠われています。

富山さんのカレンダーは平成とともに終わりますが、「農業を守りたい」という想いは、皆さんの日頃の活動に引き継がれていきます。(協議会 F)



### ～多面的機能支払交付金に関することは～

#### ◆島根県農地・水・環境保全協議会

〔事務局〕水土里ネット島根

Tel 0852-32-4141 Fax 0852-24-0848

<http://www.nouchimizu-shimane.jp>

#### ◆島根県農林水産部農村整備課資源保全スタッフ

Tel 0852-22-6262

[http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo\\_taisaku/](http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/kojo_taisaku/)

◆又は最寄りの各市町村担当課までお問い合わせ下さい。



南北地区資源・環境を守り隊  
(隠岐の島町)